



●かんたんわくわく工作

有料・当日窓口

幼児から参加できる楽しい工作会を行います！

時間 ①10:00～ ②11:00～ ③13:00～
④14:00～ ⑤15:00～

定員 1回10人程度(先着順)

※申込不要(当日、窓口でチケットをお求めください。)

【恐竜の卵を作ろう】

アルミホイルで、おもしろい動きをする卵を作って楽しみましょう。

開催日 2月11日(祝) 料金 1つ50円

【CDゴマを作ろう】

CDとビー玉を使って、いろいろな模様のよくまわるコマを作ろう。

開催日 2月23日(祝) 料金 1つ100円



●第3回あなん天文自然講座

今回のテーマ 「日本の恐竜と勝浦の恐竜」

講師 荻野慎諾(博士/勝浦町参与)

日時 2月23日(祝) 13:30～14:30

内容 日本の恐竜と勝浦町の恐竜について最新の情報を伝えるとともに、実物大の骨格模型をつかって、生き物としての恐竜の解説を行います。

対象 どなたでも

料金 無料

定員 50人程度(先着順)

申込方法 2月5日(日) 9:30～

電話またはホームページからお申し込みください。



■講師プロフィール
山梨県出身。博士(古生物学)。鹿児島大学大学院修了。大学・研究所等を経て、恐竜をいかしたまちづくりを行っている。専門は新生代の哺乳類化石。「古生物学者、妖怪を掘る」(NHK出版新書)などの著書がある。

★第15回 あなん星空コラム★

冬の代表的な星座オリオン座の近くには、ばら星雲と呼ばれる天体があります。写真に撮ると赤くバラの花のような形をした美しい星雲が姿を現します。さらに、星雲の中央部には若い星の集まり「散開星団」も見つけることができます。ばら星雲は主に水素ガスで形成され、このガスは星を作る材料にもなり、中央の星団はばら星雲で誕生したと考えられています。ばら星雲の輝きはとても淡いので、望遠鏡でも見ることは難しいですが、中央の星団は小型の望遠鏡でも観察がしやすい対象です。当館の観望会でご案内することもあるので、ぜひ遊びにいらしてください。

(今村和義・著)



ばら星雲(撮影:科学センター)

2月の休館日 6日(月)、13日(月)、20日(月)、27日(月)



おもしろ科学実験 プラネタリウム 天体観望会など 定期イベントはホームページのイベントスケジュールをご覧ください。

科学センター ☎42-1600 <http://ananscience.jp/science/>

